

山梨県景気動向指数（平成31年4月分）の公表

山梨県CI一致指数(H27=100)は107.5となり、前月と比較して1.6ポイント下降

山梨県では、平成31年4月分の景気動向指数を公表しております。

景気動向指数は、生産、雇用など様々な経済活動において敏感に反応する重要な指標の動きを統合することによって、景気の現状把握及び将来予測に資するために作成された指標です。

景気動向指数には景気の変動の大きさやテンポを表すCI(合成指数、Composite Index)及び景気各経済部門への拡張度合いを表すDI(拡散指数、Diffusion Index)があります。

本県ではCIを中心とした公表としており、その状況は以下のとおりです。

1 山梨県CI(先行系列・一致系列・遅行系列)

○**CI先行指数(H27=100)は 105.6 となり、前月と比較して6.0ポイントの上昇**(2か月ぶり)

→採用系列ごとの寄与度では、新車登録・届出台数(乗用車・貨物車)が 2.44 と最も大きく上昇に寄与

○**CI一致指数は 107.5 となり、前月と比較して1.6ポイントの下降** (2か月連続)

→採用系列ごとの寄与度では、有効求人倍率(新規学卒を除く全数)が $\Delta 0.97$ と最も大きく下降に寄与

○**CI遅行指数は 97.7 となり、前月と比較して13.5ポイントの下降** (2か月ぶり)

→採用系列ごとの寄与度では、常用雇用指数(製造業30人以上)[前]が $\Delta 4.73$ と最も大きく下降に寄与

2 山梨県CI一致指数 採用系列の寄与度

山梨県CI一致指数採用系列の寄与度		平成31年 4月
山梨県CI一致指数	前月差(ポイント)	107.5 $\Delta 1.6$
1 鉱工業生産指数 (鉱工業)	前月比伸び率(%) 寄与度	0.9 0.22
2 百貨店・スーパー販売額[前]	前月差 寄与度	$\Delta 1.7$ $\Delta 0.45$
3 所定外労働時間指数 (製造業30人以上)	前月比伸び率(%) 寄与度	1.2 0.28
4 有効求人倍率 (新規学卒を除く全数)	前月差 寄与度	$\Delta 0.02$ $\Delta 0.97$
5 県立美術館・富士山世界遺産センター(北館) 来館者数	前月比伸び率(%) 寄与度	$\Delta 9.1$ $\Delta 0.77$

「 Δ 」は負数を表し、[前]は前年同月比を表しています。

寄与度は山梨県CIの前月からの変化(前月差)が、各採用系列からどの程度もたらされたのかを示した数値です。

3 山梨県DI(参考)

景気の現状を示す一致指数は、50.0%となり、6か月連続で50%を下回った後、50%となった。